学校通信

和の光

令和７年（２０２５年）４月⑥

宝塚市立西谷中学校

省略

■１年生の作文「中学生になって」

入学式から１週間が過ぎました。新しい制服、新しい先輩や先生方との出会い…。中学校生活に対する期待と不安が入り混じった複雑な心境だと思います。焦らなくても大丈夫です。自分のペースを大切にしながらボチボチいきましょう。下記に、作文「中学生になって」を紹介させていただきます。１年生の中学校生活に対する初々しい気持ちをご一読ください。（紙面の都合上、原文から抜粋しています。）

・入学式が終わった時は、もう中学生かと思った。今は始まったばかりだけれど、少しばかりこの生活に慣れた気がします。だけど毎日授業が６時間もあり、少しきついなと思う。そして、まだ分からないこともたくさんあるけれど、この１年間でいろいろなことを学んでいきたいと思っています。僕は美術や数学が好きだから、その分野のことだけを詳しく学ぼうかなと思ったけれど、苦手なものも学んで得意なものに変えないと皆に追いつけないと想いました。（男子生徒）

⇒真新しい制服を着て中学生の仲間入りです。小学校と異なり授業時間が５０分になり、学習内容も専門的になります。焦らなくてもいいので、まずはしっかりと授業を受けて、分からないことは質問をしましょう。合わせて、家庭学習（復習を中心でかまいません）の習慣を身に付けていきましょう。必ず大きな成果に繋がります。

・僕は中学生になって、小学校の時と違うことがたくさんあって大変だなと思いました。中学校では部活動が始まるので楽しみです。入学した時はいろいろなことについていけるかと不安でしたが、今は楽しいので良かったです。通学も自転車で楽しいです。僕は運動が好きなので保体を頑張りたいです。小学校の時の仲間が３人抜けたので寂しいですが、１２人で支え合って３年間頑張りたいです。中学校で学ぶことは将来に活かせると思うので、しっかりと学んでいきたいです。（男子生徒）

⇒中学校では小学校の時と異なることが多いので、戸惑うことや不安になることもあるでしょう。でも、一人で抱え込まず周りの仲間や先輩、先生方に遠慮なく相談してください。好きな教科があることは素敵なことです。まずは、好きな教科を頑張ってください。それをもとに、他の教科学習も楽しくなってきますよ！！

・僕が中学生になって驚いたことは、教科によって専門の先生がいることです。小学生の時は、担任の先生がほぼすべての教科を教えていたので、担任の先生がどれだけ大変だったのかが分かりました。入学式の時、初めての制服や、知らない先生や先輩、たくさんの保護者がいてとても緊張しました。でも、時間が経つにつれて緊張はほぐれてきました。（男子生徒）

⇒中学校になると学習内容も専門的な内容になります。そのため教科ごとに担当の先生がいます。小学校の先生も中学校の先生も、児童・生徒のみなさんに分かりやすい授業をするために準備に時間をかけています。準備はとても大変ですが、先生方はみなさんが「分かった」「楽しかった」と笑顔で声を掛けてくれることを願って準備に力を入れています。

・僕は中学生になってもメンバーが大きく変わらないので緊張などはありません。でも、制服を着ることや校舎など変わったことも数多くあります。だから、早く中学校生活に慣れるようにしたいです。もうすぐ大人になるので、社会に出てからも恥ずかしくないように、みんなと協力して中学校生活を過ごしたいです。（男子生徒）

⇒西谷中は人数が少なく幼馴染が多いですね。でも、西谷中生には学年を超えた絆があります。他の学校に誇れることだと思います。中学校で義務教育は終了しますが、次の進路に向けて必要な力をしっかりと身に付けていきましょう。

・入学式の日、新しい学校生活がはじまるのでとても楽しみでワクワクしていました。中学校で配られた教科書を見た時、社会だけは楽しみで、国語や数学、理科などはついていけるか不安に感じましたが、授業で分からないところは先生にいろいろと聞こうと思いました。担任の先生の第一印象は明るくて元気で面白い人だなと思いました。（男子生徒）

⇒新しい学校生活のスタートです。ワクワク、ドキドキする気持ちがよく分かります。教科の学習は専門的で難しくなってきますが、日々の努力を積み上げていけば必ずついていくことができます。

・中学生になってから、給食の量が増えたり授業時間が増えたりしました。掃除をする時間も変わりました。勉強では新しい教科も増えました。これから中学校生活を頑張っていこうと思います。
（男子生徒）

⇒中学生になってこれから心も身体も大きく成長していきます。みなさんが西谷中で過ごす３年間に立派な大人として成長してくれることを心から期待しています。

・中学の先輩から、中学校生活はハードだと聞いていました。だから、入学した時はどのような学校生活なのか不安が大きかったですが、今はたいした不安もなく学校生活が楽しいです。通学方法や学習時間など変化がたくさんありますが、個性的な先生方がいて楽しいです。僕は将来、法律関係の仕事に就きたいと考えています。だから、社会科の公民の授業を楽しみにしています。中学校生活に慣れるのは大変だと思いますが、自分のペースで頑張ろうと思います。（男子生徒）

⇒将来の夢や希望を持っていることはとても素敵なことです。夢や目標を実現するためには日々の努力を積み上げることが大切です。努力は必ず実を結びます。充実した中学校生活が送れるように、焦らず確実な歩みを続けていこう！！

・中学校に入学して、楽しみと不安がありました。入学式が終わって新しい先生から話を聞いて、桜の木の下でクラス写真を撮りました。新しい教科の授業がはじまってワクワクしています。これから中学校生活を頑張って行きたいです。（男子生徒）

⇒何事も初心が大切です。授業や学校生活で不安なことや分からないことがある場合、遠慮なく先生方に相談してください。クラスの仲間、先輩や先生方と協力して楽しい学校生活を築いていこう！！

・私は中学生になって、小学校ではなかった教科の学習や部活動を頑張りたいなと思っています。新入生オリエンテーションの時、２・３年生に中学校のことについて詳しく分かりやすく説明していただきました。特に印象に残っていることは部活動のことです。陸上部、ソフトテニス部、吹奏楽部の紹介があり、どの部活動もかっこよくて楽しそうだなと感じました。私はソフトテニス部に入りたいと思っています。かっこいい先輩方のようになることが私の目標です。そのために先輩方の姿をよく見て学び、頑張りたいです。（女子生徒）

⇒中学校では新しい教科の学習、部活動があります。教科の知識を身に付けるために日々の授業と家庭学習（復習中心で構いません）を大切にしてください。また、部活動を通して技術面だけではなく人との繋がりやチームで物事に取り組む力も育んで行きましょう！！

・私は小学校と中学校では、そんなに違いはないと思っていたけれど、授業の時間が長く、給食の量がとても多くてびっくりしました。でも、授業は楽しく、給食は頑張って食べることができました。入学式の時に２・３年生が校歌を歌ってくれました。歌詞を覚えるのは大変そうだけれど、私も頑張って覚えようと思いました。中学校では、小学校の時のように友達に合わせるのではなく、自分で考えて行動したいと思います。「失敗は成功のもと」という諺があるので、授業では積極的に手を挙げてたくさん家庭学習をして成績をあげたいと思います。（女子生徒）

⇒小学校との違いに戸惑いを感じていたようですが、前向きに努力をする姿が素敵です。「失敗は成功のもと」、何事もチャレンジしなければ人は成長しません。勇気を持って自分の殻を破っていきましょう！！

・小学校の時は家庭学習をあまりしていませんでした。でも、中学生になってテストや進学のことを考えると必ず必要になってくると考え、頑張りたいと思いました。部活動はテニス部に入ります。もともと運動が得意ではありませんが、「何かを経験するのなら今のうちに」と思い、頑張ることにしました。私が大切にしている言葉は「点滴穿石（てんてきせんせき）」です。小さな水滴でも長い年月をかけて石に穴を開けるように、小さな努力を積み重ねて大きな成果をあげるという意味です。勉強や部活動、運動も小さな努力でも毎日毎日積み重ねれば成果が出ると私は信じているので、この言葉を大切にしたいです。（女子生徒）

⇒勉強、部活動どれも日々の努力をコツコツと積み上げることが大切です。思うようにいかない時もあるかも知れませんが、諦めないことが大切です。「点滴穿石」、まさにそのことを教えてくれる言葉ですね。

・私は中学生になれて凄く嬉しいです。なぜなら、今着ている制服はすごくかっこいいし、新しい校舎で過ごせて楽しいです。大人に近づいているという感覚があります。私が楽しみにしている行事は文化祭と運動会です。文化祭は書道パフォーマンスが楽しみです。小学生の時に２回書道パフォーマンスを見る機会があり、曲に合わせて踊ったり書いたりするのは楽しそうだし、みんなで一つの作品をつくることが好きだからです。運動会はいろんな種目があるので楽しみです。私は運動が苦手なのですが、できるかぎり全力でやりたいと思います。家族や他の中学校に進学した友達が来てくれるかも知れないので楽しみです。

⇒中学生は学力だけではなく社会に出た時に困らないように様々な力（物事の善悪の判断、コミュニケーション力、協調性など）を身に付けていく時期です。行事は生徒と先生で意見を出し合いながら創り上げていきます。充実した中学校生活になるようみんなで力を合わせていきましょう。

■給食の様子を紹介します（１年生）

新しい年度がスタートしました。各学年とも授業・学校生活に前向きに臨んでくれています。今回は１年生の給食時間を紹介します。（４月１６日）